

けやき



高井戸小学校 けやき学級

TEL & FAX 03-3334-1299

No. 461 R8年3月号

「新しいステージに向けて」

校長 伊勢 明子

令和7年度が終了しようとしています。

保護者の皆様には、年間通級のためのご協力大変ありがとうございました。

ご存じのように、けやき学級（きこえとことばの教室）は、聞こえにくさやことばの課題により学習や友達との関係で力を発揮しにくいなど、そのようなお子さんのための通級学級です。今年度も職員一同、一人ひとりの課題をしっかりと受け止め、専門的に丁寧な個別の指導を行ってまいりました。年度の終わりで退級されるお子さんもいますが、継続して通級していただいたことに感謝いたします。けやき学級に参観に行くと、自分の課題に懸命に取り組む児童の姿があり、力を付けていく様子がうかがえました。年度が替わり、子どもたちは新しいステージに進みます。どのような場所でも明るい希望や夢に向かって頑張っていってほしいです。ご家庭には送り迎えなど日々、ご協力をいただきました。改めてこの場を借りて感謝申し上げます。

日	曜日	3月・4月の行事予定	個別指導予定	
			午前	午後
3月				
3	火	都難言協城西ブロック研究会(午後)		
4	水	進級を祝う会(午後)		個別指導なし
5	木	個人面談期間(~11日)、専門家診断(午前)	一部	一部
11	水	けやき3学期終了	一部	一部
12	木	ケース会議期間・新1年生プレ通級期間(~18日)		
16	月	区難言協定例研究会(午前)		
24	火	高井戸小学校 修了式		
25	水	高井戸小学校 卒業式		
4月				
6	月	高井戸小学校 入学式		
7	火	高井戸小学校 始業式		
17	金	けやき学級 保護者会(午前)		
20	月	けやき学級 1学期開始		
24	金	高井戸小学校 離任式		
28	火	都難言協 全体研究会		

【令和7年度後期個別指導計画兼後期報告書の送付について（再掲）】

個別指導計画兼後期報告書は、10月から3月の指導の様子について、「学習のねらい」「学習内容」「評価」「所見」をまとめた文書です。3月中旬に、在籍校および保護者の方へお渡しいたします。お子さんが頑張った様子などについてご確認ください。

【全通級児童の保護者のみなさんへ】

- 3月5日(木)～11日(水)は個人面談週間です。個別指導の最終通級日は指導担当教員に確認してください。
- 上履きやスリッパなどを忘れずにお持ち帰りください。
- 借りている本は、最終通級日までに返却してください。

【次年度通級継続児童の保護者のみなさんへ】

① 新年度の通級日時について

新年度通級日時希望調査を配布いたしました。送迎のご都合等で通級が難しい時間がありましたらご記入の上、3学期個人面談時に指導担当教員にご提出ください。新年度の通級日は、ご提出いただいた希望調査を参考に、他の方の希望や在籍学級の時間割等を考慮して決定します。また指導開始日は4月20日となります。

② 新年度保護者会（4月17日金曜日10時30分開始）について

新年度保護者会のご案内を配布いたしました。出欠をご記入の上、3学期個人面談時に指導担当教員にご提出ください。

③ 新クラス・担任名を電話でお知らせください（教室直通 03-3334-1299）

新年度始業式でクラスや担任の先生が決定しましたら電話でお知らせください。留守番電話にメッセージを残していただいてもかまいません。なお、始業式当日は電話がつながりにくくなることが予想されます。つながらない場合は、お手数ですが時間をおいておかけ直してください。

6年生が卒業に向けて学習のまとめをしました



僕はけやき学級に来て、舌の位置、発音のコツなどを教えてもらい、聞き返されることがなくなりました。また、発音練習も大事ですが、時に、リラックスすることや体を動かすことも大切だと思っています。自分にとっての楽しみややりたいことがあると、それをやりたくて練習も頑張れるからです。僕は、サッカーやドッチボールを先生としたり、他の先生も誘ってカードゲームをしたりすることが楽しみでした。みなさんも自分で楽しみを見つけて頑張ってください。
※ 卒業に向けてまとめた作文の要約

僕がけやき学級に入った理由は滑舌をよくしたかったからです。サ行やタ行の練習を特にしました。高学年になってからは野球と勉強を両立しながら発音の練習をしなければいけなかったので大変でした。このような大変なことがあった中、「さしせそ」や「たちてと」をうまく発音できるようになりました。けやき学級で楽しかったことはプレイルームで遊んだことです。これからは「す」と「つ」に気を付けながら過ごしていきたいです。
※ 卒業に向けてまとめた作文の要約

僕は、吃音を直すためにけやき学級に入りました。吃音の出てく話方を試したり、吃音のことを知ったりしました。吃音の症状は前よりは減りました。しかしまだ少しは出ます。でも、けやきに通って、吃音で悩んでいるのは僕だけではないと知り、吃音に対する気持ちは「嫌」から「普通」に変わりました。けやきで一番楽しかったのはプレイルームなどでみんなと遊んだことです。
※ 卒業に向けてまとめた作文の要約

僕は約三年間、吃音について学ぶためにけやき学級に通い、三つのことについて学びました。一つ目は、どもっても悪いことではないということです。「どもっても大丈夫だ。」ということに気付きました。二つ目は、つまりにくい話し方の方法です。三つ目は、吃音がある人でも何にでも挑戦できるということです。吃音があっても「自分はダメだ。」と思わず、色々なことに挑戦することが大切だということを学びました。
※卒業に向けてまとめた作文の要約